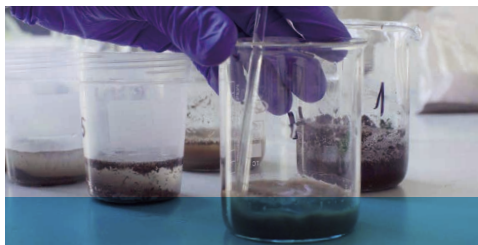


EPA 地下水標準液

Agilent ULTRA 標準物質カタログ



目次

はじめに	3	EPA メソッド 8081B	18
アジレントの標準物質について	3	EPA メソッド 8082A	19
製品	3	EPA メソッド 8091	20
市場	3	EPA メソッド 8095	21
カスタム製品	3	EPA メソッド 8100	22
QC ラボ	4	EPA メソッド 8121	23
品質管理バリデーションレベル	4	EPA メソッド 8141B	24
3つの認証	5	EPA メソッド 8150B、8151A	25
レベル 2 標準物質分析証明書	6	シューター - 希釈なしで注入可能なスパイク標準	26
GHS コンプライアンス	7	EPA メソッド 8240B	27/28
		EPA メソッド 8260B	29/30
EPA メソッド	8	EPA メソッド 8270D	31
EPA メソッド 8010B	8	便利な OMNIprep 混合物	32
EPA メソッド 8011	9	EPA Method 8270D 用キャリブレーション混合液	33
EPA メソッド 8021C	10	EPA メソッド 8280B、8290A	34
EPA メソッド 8020A	11	EPA メソッド 8310	35
EPA メソッド 8021B	12/13	EPA メソッド 8315A	36
EPA メソッド 8030A	14	EPA メソッド 8318A	36
EPA メソッド 8031、8032A、8033	14	EPA メソッド 8330A	37
EPA メソッド 8041A	15	EPA メソッド 8332	38
EPA メソッド 8061A	16	EPA メソッド 8410	38
EPA メソッド 8070A	17	EPA メソッド 8440	38
EPA メソッド 8080A	17	アジレントのサービスとサポート	39

アジレントの標準物質について

アジレントはクロマトグラフィーと分光分析のグローバルリーダーであり、標準物質製造のエキスパートでもあります。機器、カラム、サンプル前処理製品、消耗品、サービスの充実したラインアップを補完するために、認証標準物質、QC 標準、試薬、バッファを提供しています。アジレントのポートフォリオを活用することで、効率的で正確な分析結果を得られる包括的なワークフローソリューションが実現します。

アジレントは多様な標準物質を取り揃えており、厳格な仕様に沿ったカスタム標準の設計と製造の専門知識も有しています。アジレント製品はグローバルな流通チャンネルを通して提供され、アジレントのロジスティクス機能によって、すべてのご注文が迅速に処理されます。

計測科学の技術的専門知識を 40 年以上にわたり培ってきたアジレントは、革新的かつ高品質な製品を提供して、全世界のラボの分析化学ワークフロー全体を支援しています。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

製品

- 認証標準物質 (CRM)
- 標準物質 (RM)
- 標準液
- IQ/OQ/PQ 標準
- 直線性標準
- 品質チェックサンプル
- バッファと試薬
- 洗浄溶液と希釈液

市場

環境分析

- 石油化学
- PCB/PBB
- ハロカーボン
- VOC/セミ VOC
- 農薬
- ダイオキシンとフラン

食品

- アレルゲン
- アミノとニトロ芳香族
- 医薬品と動物用医薬品
- PAH
- 脂質
- 食品の品質保証
- フェノール
- 着色料

ライフサイエンス

- 医薬品
- バイオ医薬品
- 学術および研究
- 大学
- 政府機関

産業および鉱業

石油化学

- マトリックスオイル
- バイオディーゼル中の金属
- 有機金属

元素分析

- 単元素
- 多元素

カスタム製品 (2019 年 6 月発売予定)

ラボや試験手順に固有の特別な標準物質や、その他の化学溶液が必要になる場合もあります。お求めの標準物質がアジレント製品にない場合は、お客様のご希望の仕様のもをご用意いたします。カスタム標準物質により、ラボ固有のニーズに迅速かつ経済的に応えることができます。

アジレントは、40 年分の製造データと品質管理データが蓄積された大規模な互換性データベースを運用して、安定性と信頼性に優れた個別仕様の製剤を生み出しています。アジレントの品質管理バリデーションの 3 つのレベル (4 ページ参照) からお選びいただけます。

QC ラボ

アジレントは ISO 17025 認証取得済みの QC ラボを運用しており、認証標準物質 (CRM) 製造の標準物質生産者として ISO Guide 34 の認定も取得しています。

以下のアプリケーション開発グループの専門知識をご活用いただけます。

- メソッド開発
- プレフィルおよびポストフィル分析
- 安定性試験およびプロトコル
- 均質性試験



品質管理バリデーションレベル

アジレントが製造する標準物質には、該当する品質管理バリデーションレベルを反映したロット別の分析証明書 (CoA) が付属しています。分析証明書は製品に付属しており、ホームページからも参照できます。特に記載がない限り、すべてのアジレント製品はレベル II - ISO Guide 34 の標準物質です。

	報告値	報告された不 確実性	旧称	溶液	非希釈	リードタイム (カスタム)	
レベル I	ISO Guide 34 RM	真値 (計算)	U_{char}	重量測定	Y	Y	5 営業日
レベル II	ISO Guide 34 RM	真値 (分析)	U_{char}	フルバリデーション	Y	Y	7~10 営業日
レベル III	ISO Guide 34	認証値	U_{exp}	ISO Guide 34	Y		15~20 営業日

レベル I 溶液: ISO Guide 34 に従って、ISO 9001 に登録されたアジレントの品質システムの下で重量法により調製された標準物質 (RM: reference material) です。この製品に用いられる非希釈材料は、アジレントの ISO 17025 ラボにより、アジレントの ISO Guide 34 認証の下で検証されます。各成分について、真値とともに、信頼度 95% で計算された不確実性値が報告されます。

レベル I 非希釈物: ISO Guide 34 に従って、ISO 9001 に登録されたアジレントの品質システムの下で調製された RM です。真値 (% 純度) が報告されます。

レベル II 溶液: ISO Guide 34 に従って、ISO 9001 に登録されたアジレントの品質システムの下で重量法により調製された RM です。この製品に用いられる非希釈材料は、アジレントの ISO 17025 ラボにより、アジレントの ISO Guide 34 認証の下で検証されます。成分濃度は、アジレントの ISO 17025 認定ラボで検証されます。各成分について、真値とともに、信頼度 95% で計算された不確実性値が報告されます。

レベル II 非希釈物: ISO Guide 34 に従って、ISO 9001 に登録されたアジレントの品質システムの下で調製された RM です。この製品に用いられる材料は、アジレントの ISO 17025 ラボにより、アジレントの ISO Guide 34 認定の下で検証されます。真値 (% 純度) と、信頼度 95% で計算された不確実性値が報告されます。

レベル III 溶液: ISO Guide 34 に従って、ISO 9001 に登録されたアジレントの品質システムの下で重量法により調製された RM です。この製品に用いられる非希釈材料は、アジレントの ISO 17025 ラボにより、アジレントの ISO Guide 34 認定の下で検証されます。成分濃度は、アジレントの ISO 17025 認定ラボで検証されます。各成分の認証値は、ISO Guide 35 に従って、拡張不確実性として計算された不確実性値とともに報告されます。

3 つの認証

アジレントは 3 つの ISO 標準の証明を保証することで、お客様に製品の完全性をお約束しています。

アジレントは ISO 9001 に登録済みの品質管理システムに基づいて事業を展開しており、アジレントのメソッド、手順、検査、生産、記録保管の品質は認証団体 (TUV) によって証明されています。

アジレントの QC ラボは、有機物質と無機物質、認証標準物質の検査実施の技術的能力に関して、ISO 17025 (ANAB) の認定を取得しています。適用範囲については、オンライン (www.agilent.com/chem/17025) でご覧いただけます。

さらに、アジレントは認証標準物質の標準物質生産者としての技術的能力に関して、ISO Guide 34 (ANAB) の認定も取得しています。これによりアジレントは、均質性、短長期の安定性、特性解析と製造上の不確実性など、不確実性の主要要素を特定し、文書化することを求められています。


アジレントの最新の証明書については、www.agilent.com/quality をご覧ください。

ヒントとツール

7,000 種類を超えるアジレントの標準物質はすべて、ISO 17025 Guide 34 の下で製造されています。

www.agilent.com/chem/standards で全製品をご覧いただけます。

レベル 2 標準物質の分析証明書

	Agilent	Certificate of Analysis	
		ISO Guide 34	
C4-C24 Even Carbon Saturated FAME Mix			
Product Number: 5191-4278		Page: 1 of 1	
Lot Number: CR-5364	Lot Issue Date: 17-Nov-2017	Expiration Date: 31-Dec-2019	

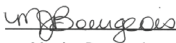
This ISO Guide 34 Reference Material (RM) was manufactured and verified in accordance with Agilent's ISO 9001 registered quality system, and the analyte concentrations were verified by our ISO 17025 accredited laboratory. The true value and uncertainty value at the 95% confidence level for each analyte, determined gravimetrically, is listed below.


Analyte	CAS#	Analyte Lot	True Value
methyl butanoate	000623-42-7	RM04575	1005 ± 5 µg/mL
methyl hexanoate	000106-70-7	NT01630	1005 ± 5 µg/mL
methyl octanoate	000111-11-5	NT01094	1003 ± 5 µg/mL
methyl decanoate	000110-42-9	NT00187	1004 ± 5 µg/mL
methyl laurate	000111-82-0	NT01095	1003 ± 5 µg/mL
methyl tetradecanoate	000124-10-7	NT00188	1003 ± 5 µg/mL
methyl palmitate	000112-39-0	RM07128	1001 ± 5 µg/mL
methyl octadecanoate	000112-61-8	RM12285	1002 ± 5 µg/mL
methyl arachidate	001120-28-1	RM11588	1003 ± 5 µg/mL
methyl docosanoate	000929-77-1	NT01096	1004 ± 5 µg/mL
tetracosanoic acid methyl ester	002442-49-1	NT01097	1004 ± 5 µg/mL

Matrix: hexane


Storage: Store Refrigerated (2° - 8°C).

Agilent uses balances calibrated with weights traceable to NIST in compliance with ANSI/NCCL Z-540-1 and ISO 9001, and calibrated Class A glassware in the manufacturing of these standards.


 Monica Bourgeois
 QMS Representative


 ISO Guide 34 Cert No.
 AR-1936

Produced in accordance with TUV USA Inc 56 100 18560026
 registered ISO 9001 Quality Management System


 ISO17025 Cert No.
 AT-1937

250 Smith Street North Kingstown, Rhode Island 02852 www.agilent.com/quality

アジレント標準物質の分析証明書の例

GHS コンプライアンス

アジレントは SDS および GHS 準拠ラベリングに関する認定 GHS 作成者です。アジレントが製造販売する化学製品は、化学の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) に適合しています。安全性データシート (SDS) とラベルは、法規制に則り、以下に示す言語を用いて作成されます。

欧州 CLP 規則

規則 1272/2008

- 中国語 (標準中国語)
- イタリア語
- チェコ語
- 日本語
- デンマーク語
- 韓国語
- オランダ語
- ポーランド語
- 英語
- ポルトガル語
- エストニア語
- ルーマニア語
- フィンランド語
- ロシア語
- フランス語
- スペイン語
- ドイツ語
- スウェーデン語

USA GHS-OSHA 規制

Hazcom 2012

- 英語
- スペイン語
- フランス語

中国 GHS 規制

GB/T 17519-2013 および
GB/T 16483-2008

- 中国語
(標準中国語)
- 英語

ご要望に応じて、言語を追加いたします。

規制の更新や追加に応じて、ホームページ (www.agilent.com) の情報を最新のものに更新します。

ヒントとツール

7,000 種類を超えるアジレントの標準物質はすべて、ISO 17025 Guide 34 の下で製造されています。

www.agilent.com/chem/standards で全製品をご覧ください。

EPA メソッド 8010B

揮発性ハロカーボン

メソッド 8010B は、パージ & トラップまたは直接注入のいずれかと電気伝導度 (Hall) 検出器を使用した、揮発性ハロゲン化有機汚染物質の測定に用いられます。メソッド 8010B は現在、SW-846 (Update III で有効) から削除されています。

推奨メソッド 8010B ハロゲン化揮発性混合物 IX

説明	成分			総容量	部品番号
36 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	塩化アリル	1,3-ジクロロベンゼン	ヨウ化メチル	1 x 1 mL	HCM-801-1
	プロモジクロロメタン	1,4-ジクロロベンゼン	1,1,1,2-テトラクロロエタン		
	プロモホルム	1,1-ジクロロエタン	1,1,2-テトラクロロエタン		
	プロモメタン	1,2-ジクロロエタン	テトラクロロエテン		
	四塩化炭素	1,1-ジクロロエテン	1,1,1-トリクロロエタン		
	クロロベンゼン	1,2-ジクロロプロパン	1,1,2-トリクロロエタン		
	クロロエタン	cis-1,3-ジクロロプロペン	trans-1,2-ジクロロエテン		
	クロロホルム	トランス-1,3-ジクロロプロペン	trans-1,4-ジクロロ-2-ブテン		
	クロロメタン	ジブロモクロロメタン	トリクロロエテン		
	1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン	ジブロモメタン	トリクロロフルオロメタン		
	1,2-ジブロモエタン	ジクロロジフルオロメタン	1,2,3-トリクロロプロパン		
	1,2-ジクロロベンゼン	塩化メチレン	塩化ビニル		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8010B 2-クロロエチルビニルエーテル標準

説明	標準	総容量	部品番号 100 µg/mL	部品番号 5,000 µg/mL
1 標準物質、メタノール溶液	2-クロロエチルビニルエーテル	1 x 1 mL	HC-070-1	EPA-1016-1

推奨メソッド 8010B クロロブレン溶液

説明	標準	総容量	部品番号
1 標準、 100 µg/mL、メタノール溶液	クロロブレン (キシレンなし)	1 x 1 mL	HC-491-1

VOC ガス混合物

説明	成分			総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL
6 成分、 メタノール溶液	プロモメタン	ジクロロジフルオロメタン	トリクロロフルオロメタン	1 x 1 mL	DWM-584-1	DWM-544-1
	クロロエタン	クロロメタン	塩化ビニル			

推奨メソッド 8010B 内部およびサロゲート標準混合物

説明	成分		総容量	部品番号
3 成分、1,500 µg/mL、 メタノール溶液	4-プロモクロロベンゼン	4-プロモフルオロベンゼン	1 x 1 mL	STM-401-1
	プロモクロロメタン			

推奨標準物質

EPA メソッド 8010B	部品番号
標準液	HCM-801-1 HC-070-1 HC-491-1
サロゲート標準	STM-401-1

テクニカルノート

2-クロロエチルビニルエーテル自体は溶液中で安定していますが、他のハロカーボンが存在する状態では分解します。このため、アジレントではこの成分を単一化合物溶液としてパッケージ化しています。2-クロロエチルビニルエーテルと他のハロカーボンが混合して含まれる作業標準を調製する場合、この成分の安定性を確実にモニタリングしてください。

EPA メソッド 8011

ジプロモエタンおよびジプロモクロプロパン

メソッド 8011 は、マイクロ抽出、キャピラリカラム GC と ECD を使用した、1,2-ジプロモエタンと 1,2-ジプロモ-3-クロモプロパンの測定に用いられます。

推奨メソッド 8011 混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL
2 成分、 メタノール溶液	1,2-ジプロモ-3-クロプロパン 1,2-ジプロモエタン	1 x 1 mL	DWM-504N-1	HCM-812-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨標準物質

EPA メソッド 8011	部品番号
標準液	DWM-504N-1 HCM-812-1

EPA メソッド 8015C

非ハロゲン化有機物

メソッド 8015C は、パージ & トラップまたは直接注入のいずれかと水素炎イオン化検出器 (FID) を使用した、揮発性非ハロゲン化有機物の測定に用いられます。

推奨メソッド 8015C 標準液

説明	成分	総容量	部品番号	
18 成分、 2,000 µg/mL、 水溶液	アセトン アセトニトリル アリルアルコール 1-ブタノール (<i>n</i> -ブチルアルコール) 2-ブタノン (MEK) ジエチルエーテル	1,4-ジオキサン エタノール 酢酸エチル エチレングリコール イソブチルアルコール (2-メチル-1-プロパノール) イソプロピルアルコール (2-プロパノール)	メタノール 4-メチル-2-ペンタノン (MIBK) 2-ペンタノン 1-プロパノール (<i>n</i> -プロピルアルコール) プロピオニトリル <i>tert</i> -ブチルアルコール (2-メチル-2-プロパノール)	1 x 1 mL NVM-8015A-1

推奨メソッド 8015C 標準液

説明	成分	総容量	部品番号
4 成分、 2,000 µg/mL、 メタノール溶液	2-ピコリン <i>N</i> -ニトロソジ- <i>n</i> -ブチルアミン	<i>o</i> -トルイジン ピリジン	1 x 1 mL NVM-8015B-1

推奨メソッド 8015C 内部標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
3 成分、 2,000 µg/mL、 水溶液	2-クロロアクリロニトリル ヘキサフルオロ-2-プロパノール ヘキサフルオロ-2-メチル-2-プロパノール	1 x 1 mL	STM-580-1

GRO 芳香族キャリブレーション混合物

説明	成分	総容量	部品番号
5 成分、 2,000 µg/mL、 メタノール溶液	<i>n</i> -デカン (C ₁₀) <i>n</i> -ヘプタン (C ₇) <i>n</i> -ヘキサン (C ₆)	<i>n</i> -ノナン (C ₉) <i>n</i> -オクタン (C ₈)	1 x 1 mL SAK-100-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8015C	部品番号
標準液	NVM-8015A-1 NVM-8015B-1
内部標準	STM-580-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にご確認ください。

EPA メソッド 8021C

DRO 混合物

説明	成分	総容量	部品番号
10 成分、 2,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	<i>n</i> -デカン (C ₁₀) <i>n</i> -ドコサン (C ₂₂) <i>n</i> -ドデカン (C ₁₂) <i>n</i> -エイコサン (C ₂₀) <i>n</i> -ヘキサコサン (C ₂₆)	<i>n</i> -ヘキサデカン (C ₁₆) <i>n</i> -オクタコサン (C ₂₈) <i>n</i> -オクタデカン (C ₁₈) <i>n</i> -テトラコサン (C ₂₄) <i>n</i> -テトラコサン (C ₁₄)	1 x 1 mL UST-200-1

非ハロゲン化揮発性物質混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
12 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	アセトニトリル アクリルアミド 2-ブタノン (MEK) ジエチルエーテル 1,4-ジオキサン エチルアルコール	メタクリル酸エチル インプチルアルコール メタクリロニトリル メタクリル酸メチル 4-メチル-2-ペンタノン (MIBK) プロピオニトリル	1 x 1 mL NVM-8015-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

非ハロゲン化揮発性物質混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
4 成分、 2,000 µg/mL、 メタノール溶液	2-ブタノン (MEK) ジエチルエーテル エチルアルコール 4-メチル-2-ペンタノン (MIBK)	1 x 1 mL	NVM-8115-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

ヒントとツール

EPA メソッド標準について詳しくは、www.agilent.com/chem/standards をご覧ください。

EPA メソッド 8020A

芳香族揮発性物質

メソッド 8020A は、ページ & トラップまたは直接注入のいずれかと PID を使用した、揮発性芳香族有機化合物の測定に用いられます。メソッド 8020A は現在、SW-846 (Update III で有効) から削除されています。

推奨メソッド 8020A 芳香族揮発性物質混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
11 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	ベンゼン	1,4-ジクロロベンゼン	p-キシレン
	クロロベンゼン	エチルベンゼン	スチレン
	1,2-ジクロロベンゼン	o-キシレン	トルエン
	1,3-ジクロロベンゼン	m-キシレン	
総容量	1 x 1 mL		
部品番号	AMM-802-1		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

芳香族揮発性物質混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
10 成分、 2,000 µg/mL、 メタノール溶液	ベンゼン	1,4-ジクロロベンゼン	m-キシレン
	クロロベンゼン	エチルベンゼン	p-キシレン
	1,2-ジクロロベンゼン	o-キシレン	トルエン
	1,3-ジクロロベンゼン		
総容量	1 x 1 mL		
部品番号	AMM-812-1		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

メチル-tert-ブチルエーテル溶液

説明	成分	総容量	部品番号
1 成分 2,000 µg/mL、メタノール溶液	メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE)	1 x 1 mL	STS-440-1

推奨メソッド 8020A 内部標準およびサロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
5 成分、 1,500 µg/mL、メタノール溶液	4-ブロモクロロベンゼン	1,4-ジフルオロベンゼン	a,a,a-トリフルオロトルエン
	4-プロモフルオロベンゼン	フルオロベンゼン	
総容量	1 x 1 mL		
部品番号	STM-510-1		

PVOC 混合物

説明	成分	総容量	部品番号
7 成分、 1,000 µg/mL、 メタノール溶液	ベンゼン	o-キシレン	p-キシレン
	エチルベンゼン	m-キシレン	トルエン
	メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE)		
総容量	1 x 1 mL		
部品番号	UST-141-1		

内部標準およびサロゲート標準

説明	標準	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL
1 標準物質、メタノール溶液	a,a,a-トリフルオロトルエン	1 x 1 mL	STS-221-1	STS-220N-1

サロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、2,000 µg/mL、メタノール溶液	4-プロモフルオロベンゼン	a,a,a-トリフルオロトルエン	1 x 1 mL STM-410-1
3 成分、2,000 µg/mL、メタノール溶液	4-ブロモクロロベンゼン 1,4-ジフルオロベンゼン	フルオロベンゼン	STM-420-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8020A	部品番号
標準液	AMM-802-1
内部標準およびサロゲート標準	STM-510-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8021B

ハロゲン化および芳香族揮発性有機物質

メソッド 8021B は、パージ & トラップ、ヘッドスペース、減圧蒸留、直接注入のいずれかを使用した、芳香族およびハロゲン化揮発性物質の測定に用いられます。検出は、PID と ELCD を直列に使用して実行されます。

推奨メソッド 8021B VOC 混合物

説明	成分	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL	
60 成分、 メタノール溶液	ベンゼン プロモベンゼン プロモクロロメタン プロモジクロロメタン プロモホルム プロモメタン 四塩化炭素 クロロベンゼン クロロエタン クロロホルム クロロメタン 2-クロロトルエン 4-クロロトルエン 1,2-ジクロロベンゼン 1,3-ジクロロベンゼン 1,4-ジクロロベンゼン 1,1-ジクロロエタン 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエテン cis-1,2-ジクロロエテン	trans-1,2-ジクロロエテン 1,2-ジクロロプロパン 1,3-ジクロロプロパン 2,2-ジクロロプロパン 1,1-ジクロロプロペン cis-1,3-ジクロロプロペン トランス-1,3-ジクロロプロペン 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン ジプロモクロロメタン ジプロモメタン 1,2-ジプロモエタン ジクロロジフルオロメタン エチルベンゼン ヘキサクロロブタジエン イソプロピルベンゼン 4-イソプロピルトルエン 塩化メチレン n-ブチルベンゼン n-プロピルベンゼン ナフタレン	o-キシレン m-キシレン p-キシレン sec-ブチルベンゼン スチレン tert-ブチルベンゼン 1,1,1,2-テトラクロロエタン 1,1,2,2-テトラクロロエタン テトラクロロエテン トルエン 1,2,3-トリクロロベンゼン 1,2,4-トリクロロベンゼン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエテン 1,2,3-トリクロロプロパン トリクロロフルオロメタン 1,2,4-トリメチルベンゼン 1,3,5-トリメチルベンゼン 塩化ビニル	1 x 1 mL	DWM-580-1 DWM-588-1

推奨メソッド 8021B ハロゲン化揮発性物質混合物

説明	成分	総容量	部品番号
6 成分、2,000 µg/mL、メタノール溶液	1,3-ジクロロ-2-プロパノール 2-クロロエタノール	塩化アリル 塩化ベンジル	ビス(2-クロロイソプロピル)エーテル クロロメチルメチルエーテル

推奨メソッド 8021B 追加成分標準

成分	総容量	部品番号 100 µg/mL	部品番号 5,000 µg/mL
2-クロロエチルビニルエーテル、メタノール溶液	1 x 1 mL	HC-070-1	EPA-1016-1

EPA メソッド 8021B キット

説明	標準液	部品番号
6 個のアンブル、 各標準につき 1 x 1 mL	VOC 混合物 (DWM-588-1)	クロロプレネン溶液 (HC-491-1)
	ハロゲン化揮発性物質混合物 (HCM-822-1)	サロゲート標準混合物 (STM-431-1)
	クロロエチルビニルエーテル溶液 (HC-070-1)	内部標準混合物 (STM-240N-1)

推奨標準物質

EPA メソッド 8021B	部品番号
標準液	DWM-588-1 HCM-822A-1 HC-070-1 HC-491-1
サロゲート標準	STM-431-1
内部標準	STM-240N-1

推奨メソッド 8021B サロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、1,500 µg/mL、メタノール溶液	4-プロモクロロベンゼン 1,4-ジクロロプロパン	1 x 1 mL	STM-431-1

推奨メソッド 8021B 内部標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、2,000 µg/mL、メタノール溶液	2-プロモ-1-クロロプロパン フルオロベンゼン	1 x 1 mL	STM-240N-1

VOC 混合物と MTBE

説明	成分	総容量	部品番号
55 成分、 2,000 µg/mL、 メタノール溶液	ベンゼン ジプロモクロロメタン 2,2-ジクロロプロパン テトラクロロエテン プロモベンゼン 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン 1,1-ジクロロプロペン トルエン プロモクロロメタン 1,2-ジプロモエタン <i>cis</i> -1,3-ジクロロプロペン 1,2,3-トリクロロベンゼン プロモジクロロメタン ジプロモメタン トランス-1,3-ジクロロプロペン 1,2,4-トリクロロベンゼン プロモホルム 1,2-ジクロロベンゼン エチルベンゼン 1,1,1-トリクロロエタン <i>n</i> -プチルベンゼン <i>o</i> -ベンゼン ヘキサクロロブタジエン 1,1,2-トリクロロエタン <i>sec</i> -プチルベンゼン 1,4-ジクロロベンゼン イソプロピルベンゼン トリクロロエテン <i>tert</i> -プチルベンゼン 1,1-ジクロロエタン 4-イソプロピルトルエン 1,2,3-トリクロロプロパン <i>tert</i> -プチルメチルエーテル 1,2-ジクロロエタン 塩化メチレン 1,2,4-トリメチルベンゼン 四塩化炭素 1,1-ジクロロエテン ナフタレン 1,3,5-トリメチルベンゼン クロロベンゼン <i>cis</i> -1,2-ジクロロエテン <i>n</i> -プロピルベンゼン <i>o</i> -キシレン クロロホルム <i>trans</i> -1,2-ジクロロエテン スチレン <i>m</i> -キシレン 2-クロロトルエン 1,2-ジクロロプロパン 1,1,1,2-テトラクロロエタン <i>p</i> -キシレン 4-クロロトルエン 1,3-ジクロロプロパン 1,1,2,2-テトラクロロエタン	1 x 1 mL	DWM-596-1

VOC 混合物 (ガスなし)

説明	成分	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL
54 成分、 メタノール溶液	ベンゼン 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン 1,1-ジクロロプロペン テトラクロロエテン プロモベンゼン 1,2-ジプロモエタン <i>cis</i> -1,3-ジクロロプロペン トルエン プロモクロロメタン ジプロモメタン トランス-1,3-ジクロロプロペン 1,2,3-トリクロロベンゼン プロモジクロロメタン 1,2-ジクロロベンゼン エチルベンゼン 1,2,4-トリクロロベンゼン プロモホルム 1,3-ジクロロベンゼン ヘキサクロロブタジエン 1,1,1-トリクロロエタン <i>n</i> -プチルベンゼン 1,4-ジクロロベンゼン イソプロピルベンゼン 1,1,2-トリクロロエタン <i>sec</i> -プチルベンゼン 1,1-ジクロロエタン 4-イソプロピルトルエン トリクロロエテン <i>tert</i> -プチルベンゼン 1,2-ジクロロエタン 塩化メチレン 1,2,3-トリクロロプロパン 四塩化炭素 1,1-ジクロロエテン ナフタレン 1,2,4-トリメチルベンゼン クロロベンゼン <i>cis</i> -1,2-ジクロロエテン <i>n</i> -プロピルベンゼン 1,3,5-トリメチルベンゼン クロロホルム <i>trans</i> -1,2-ジクロロエテン スチレン <i>o</i> -キシレン 2-クロロトルエン 1,2-ジクロロプロパン 1,1,1,2-テトラクロロエタン <i>m</i> -キシレン 4-クロロトルエン 1,3-ジクロロプロパン 1,1,2,2-テトラクロロエタン <i>p</i> -キシレン ジプロモクロロメタン 2,2-ジクロロプロパン	1 x 1 mL	DWM-583-1	DWM-589N-1

VOC ガス混合物

説明	成分	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL
6 成分、 メタノール溶液	プロモメタン クロロメタン トリクロロフルオロメタン クロロエタン ジクロロジフルオロメタン 塩化ビニル	1 x 1 mL	DWM-584-1	DWM-544-1

テクニカルノート

2-クロロエチルビニルエーテル自体は溶液中で安定していますが、他のハロカーボンが存在する状態では分解します。このため、アジレントではこの成分を単一化合物溶液としてパッケージ化しています。2-クロロエチルビニルエーテルと他のハロカーボンが混合して含まれる作業標準を調製する場合、この成分の安定性を確実にモニタリングしてください。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にご確認ください。

EPA メソッド 8030A

アクロレインおよびアクリロニトリル

メソッド 8030A は、水素炎イオン化検出器 (FID) を使用して、アクロレインとアクリロニトリルを測定するためのパージ & トラップ法です。メソッド 8030A は現在、SW-846 (Update III で有効) から削除されています。

推奨メソッド 8030A アクロレイン-アクリロニトリル混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号	
			100 µg/mL	2,000 µg/mL
2 成分、メタノール溶液*	アクロレイン アクリロニトリル	1 x 1 mL	AMN-603-1	AMN-623-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

アクロレイン-アクリロニトリル混合物水溶液^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号	
			1,000 µg/mL	10,000 µg/mL
2 成分、水溶液*	アクロレイン アクリロニトリル	1 x 1 mL	AMN-613-1	AMN-803-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

* テクニカルノートを参照

EPA メソッド 8031、8032A、8033

推奨メソッド標準

EPA メソッド	化合物	濃度	容量	部品番号
8031	アクリロニトリル	1,000 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	AMN-813-1
8032A	アクリルアミド	1,000 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	AMN-823-1
	フタル酸ジメチル	100 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	PS-140-1
8033	アセトニトリル	100 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	NV-110-1

テクニカルノート: アクロレイン標準

アクロレインは、時間の経過にともなって重合することが知られています。アジレントではアクロレインを含む標準液を毎月調製することで、各標準液の認証値の精度を確実なものとしています。標準液には 3 か月間の有効期限を定めています。これらの標準液は受領後できるだけ早く使用することを強く推奨します。

EPA メソッド 8041A

フェノール

メソッド 8041A はフェノールの測定に用いられます。サンプルを抽出した後、クデルナーダニッシュ濃縮装置で濃縮します。GC/FID で定量するか、または抽出物を誘導化して GC と ECD で測定します。

推奨メソッド 8041A フェノール混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
9 成分、 2,000 µg/mL、 イソプロパノール溶液	4-クロロ-3-メチルフェノール o-クレゾール 2,4-ジクロロフェノール 4,6-ジニトロ-2-メチルフェノール 2-ニトロフェノール	4-ニトロフェノール ペンタクロロフェノール フェノール 2,4,6-トリクロロフェノール	1 x 1 mL PHM-814-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8041A フェノール混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
9 成分、 2,000 µg/mL、 イソプロパノール溶液	2-クロロフェノール m-クレゾール p-クレゾール 2,6-ジクロロフェノール 2,4-ジメチルフェノール	2,4-ジニトロフェノール ジノセブ 2,3,4,6-テトラクロロフェノール 2,4,5-トリクロロフェノール	1 x 1 mL PHM-824-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

メソッド 8041A フェノール混合物

説明	成分	総容量	部品番号
3 成分、 2,000 µg/mL、イソプロパノール溶液	2-シクロヘキシル-4,6-ジニトロフェノール 2,3,4,5-テトラクロロフェノール	2,3,5,6-テトラクロロフェノール	1 x 1 mL PHM-844-1

推奨メソッド 8041A 内部標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、1,000 µg/mL、イソプロパノール溶液	2,5-ジプロモトルエン	2,2,5,5-テトラプロモビフェニル	1 x 1 mL ISM-610-1

推奨メソッド 8041A サロゲート標準

説明	成分	総容量	部品番号
1 成分、1,000 µg/mL、イソプロパノール溶液	2,4-ジプロモフェノール	1 x 1 mL	IST-620-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8041A	部品番号
標準液	PHM-814-1 PHM-824-1
サロゲート標準	IST-620-1
内部標準	ISM-610-1

サロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、2,000 µg/mL、イソプロパノール溶液	2-フルオロフェノール 2,4,6-トリプロモフェノール	1 x 1 mL	ISM-380-1

テクニカルノート

フェノール類は GC カラムの活性点で吸着されます。2,4-ジニトロフェノールなどのより酸性の強いフェノール類は、不十分なクロマトグラフィー分離のために不適切な定量となります。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8061A

フタル酸エステル

メソッド 8061 はフタレート測定に使用されます。サンプルを抽出した後、キャピラリー GC/ECD を使用して定量します。

推奨メソッド 8061A フタレート混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号 100 µg/mL メタノール溶液	部品番号 1,000 µg/mL イソオクタン溶液
6 成分	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) フタル酸ブチルベンジル	フタル酸ジ-n-ブチル フタル酸ジエチル	1 x 1 mL	PSM-606-1 PSM-806-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

フタレート混合物

説明	成分	総容量	部品番号
16 成分、 1,000 µg/mL、 イソオクタン溶液	フタル酸ビス(2-n-ブトキシエチル) フタル酸ビス(2-エトキシエチル) フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) フタル酸ビス(2-メトキシエチル) フタル酸ビス(4-メチル-2-ベンチル) フタル酸ブチルベンジル	フタル酸ジシクロヘキシル フタル酸(2-エチルヘキシル) ヘキシル フタル酸ジアミル フタル酸ジエチル フタル酸ジヘキシル	1 x 1 mL PSM-826-1

推奨メソッド 8061A サロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
3 成分、500 µg/mL アセトン溶液	フタル酸ジベンジル イソフタル酸ジフェニル	1 x 1 mL	ISM-390-1

フタル酸エステル QC 標準混合物 (PHE)

説明	成分および濃度	総容量	部品番号
6 成分、 アセトン溶液	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) 50 µg/mL フタル酸ブチルベンジル 10 µg/mL フタル酸ジメチル 25 µg/mL	1 x 1 mL	EPA-2037N-1

推奨メソッド 8061A 内部標準

説明	成分	総容量	部品番号
1 成分、5,000 µg/mL、ヘキサン溶液	安息香酸ベンジル	1 x 1 mL	IST-400-1

EPA メソッド 8061A キット

説明	標準液	部品番号
3 個のアンブル、各標準につき 1 x 1 mL	フタレート混合物 (PSM-806-1)	PSK-8061
	サロゲート標準混合物 (ISM-390-1)	
	内部標準 (IST-400-1)	

推奨標準物質

EPA メソッド 8061A	部品番号
標準液	PSM-806-1
サロゲート標準	ISM-390-1
内部標準	IST-400-1

EPA メソッド 8070A

ニトロサミン

メソッド 8070A はニトロサミンの測定に用いられます。サンプルを GC/NPD で定量します。

推奨メソッド 8070A ニトロサミン混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
3 成分、 2,000 µg/mL、 メタノール溶液	N-ニトロソジメチルアミン N-ニトロソジフェニルアミン N-ニトロソジ-n-プロピルアミン	1 x 1 mL	NSM-807-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨標準物質

EPA メソッド 8070A	部品番号
標準液	NSM-807-1 IST-400-1

EPA メソッド 8080A

有機塩素系農薬および PCB

メソッド 8080A は、抽出後に GC/ECD を使用した、有機塩素系農薬および PCB の測定に用いられます。

メソッド 8080A は現在、SW-846 (Update III で有効) から削除されています。

推奨メソッド 8080A 有機塩素系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
17 成分、 250 µg/mL、 ヘキサントルエン (1:1) 溶液	アルドリン a-BHC b-BHC d-BHC 9-BHC (リンデン) 4,4'-DDD 4,4'-DDE 4,4'-DDT ディルドリン	エンドスルファン I エンドスルファン II 硫酸エンドスルファン エンドリン エンドリンアルデヒド ヘプタクロル ヘプタクロルエポキシド (B) メトキシクロル (1,000 µg/mL)	1 x 1 mL PPM-808B-1

推奨メソッド 8080A 有機塩素系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
17 分析、 2,000 µg/mL、 アセトン溶液	アルドリン a-BHC b-BHC d-BHC 9-BHC (リンデン) 4,4'-DDD 4,4'-DDE 4,4'-DDT ディルドリン	エンドスルファン I エンドスルファン II 硫酸エンドスルファン エンドリン エンドリンアルデヒド ヘプタクロル ヘプタクロルエポキシド (B) メトキシクロル	1 x 1 mL US-112B

推奨標準物質

EPA メソッド 8080A	部品番号
標準液	PPM-808B-1 US-112B-1
サロゲート標準	ISM-320-1

テクニカルノート

クロルデン、トキサフェン、アロクロールは、多数の化合物で構成されたテクニカル混合物の例です。製造プロセスでのばらつきのために、混合物の抽出物質組成はロットごとに変動します。

エンドリンおよび DDT はスプリットレス注入口で分解することが示されています。オンカラム注入が保証されています。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8081B

有機塩素系農薬

メソッド 8081B は、抽出後に キャピラリ GC/ECD を使用した、有機塩素系農薬の測定に用いられます。

推奨メソッド 8081B 有機塩素系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
20 成分、 1,000 µg/mL、 ヘキサン/トルエン (1:1) 溶液	アルドリ a-BHC b-BHC d-BHC g-BHC (リンデン) a-クロルデン g-クロルデン 4,4'-DDD 4,4'-DDE 4,4'-DDT	ディルドリン エンドスルファン I エンドスルファン II 硫酸エンドスルファン エンドリン エンドリンアルデヒド エンドリンケトン ヘプタクロル ヘプタクロルエポキシド (異性体 B) メトキシクロル	1 x 1 mL PPM-808C-1

推奨メソッド 8081B 有機塩素系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
6 成分、 1,000 µg/mL、 ヘキサン/トルエン (1:1) 溶液	クロロベンジレート ジアレート 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン	ヘキサクロロベンゼン ヘキサクロロシクロペンタジエン イソドリ	1 x 1 mL PPM-808F-1

推奨メソッド 8081B 農薬サロゲート標準スパイク溶液

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、 200 µg/mL、アセトン溶液	デカクロロビフェニル	2,4,5,6-テトラクロロ- <i>m</i> -キシレン	1 x 1 mL ISM-320-1

推奨メソッド 8081B 内部標準

説明	標準液	総容量	部品番号
2 標準、 5,000 µg/mL、アセトン溶液	1-ブロモ-2-ニトロベンゼン ペンタクロロニトロベンゼン	1 x 1 mL 1 x 1 mL	PPS-351-1 PPS-133-1

EPA メソッド 8081B キット

説明	標準液	部品番号
4 個のアンブル、 各標準につき 1 x 1 mL	農薬混合物 (PPM-808C-1)	PPK-8081
	農薬混合物 (PPM-808F-1)	
	サロゲート標準混合物 (ISM-320-1)	
	内部標準 (PPS-351-1)	

推奨標準物質

EPA メソッド 8081B	部品番号
標準液	PPM-808C-1 PPM-808F-1
サロゲート標準	ISM-320-1
内部標準	PPS-351-1 PPS-133-1

テクニカルノート

クロルデン、トキサフェン、ストロパン、ハロワックスは、多数の化合物で構成されたテクニカル混合物の例です。
製造プロセスでのばらつきのために、混合物の抽出物質組成はロットごとに変動します。

エンドリンおよび DDT はスプリットレス注入口で分解することが示されています。オンカラム注入が保証されています。

EPA メソッド 8082A

ポリ塩化ビフェニル (PCB)

メソッド 8082A は、固体および水性試料からの抽出物質に含まれるアロクロールとしてまたは個別 PCB コンジナとしてのポリ塩化ビフェニル (PCB) の濃度の測定に用いられます。オープンチューブラキャピラリカラムが、電子捕獲検出器 (ECD) または電気伝導度検出器 (ELCD) と組み合わせて使用されます。

メソッド 8082A PCB コンジナ混合物

説明	成分	総容量	部品番号
19 成分、 100 µg/mL、 イソオクタン溶液	2-クロロビフェニル (BZ # 1)	1 x 1 mL	RPCM-8082-1
	2,3-ジクロロビフェニル (BZ # 5)		
	2,2',5-トリクロロビフェニル (BZ # 18)		
	2,4',5-トリクロロビフェニル (BZ # 31)		
	2,2',3,5'-テトラクロロビフェニル (BZ # 44)		
	2,2',5,5'-テトラクロロビフェニル (BZ # 52)		
	2,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (BZ # 66)		
	2,2',3,4,5'-ペンタクロロビフェニル (BZ # 87)		
	2,2',4,5,5'-ペンタクロロビフェニル (BZ # 101)		
	2,3,3',4',6-ペンタクロロビフェニル (BZ # 110)		
	2,2',3,4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (BZ # 138)		
2,2',3,4,5,5'-ヘキサクロロビフェニル (BZ # 141)			
2,2',3,5,5',6'-ヘキサクロロビフェニル (BZ # 151)			
2,2',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (BZ # 153)			
2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (BZ # 170)			
2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (BZ # 180)			
2,2',3,4,4',5,6'-ヘプタクロロビフェニル (BZ # 183)			
2,2',3,4',5,5',6'-ヘプタクロロビフェニル (BZ # 187)			
2,2',3,3',4,4',5,5',6'-ノナクロロビフェニル (BZ # 206)			

推奨メソッド 8082A キャリブレーション原液

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、1,000 µg/mL、イソオクタン溶液	アロクロール 1016 アロクロール 1260	1 x 1 mL	PPM-8082-1

内部標準およびサロゲート標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
デカクロロビフェニル	1,000 µg/mL、トルエン溶液	1 x 1 mL	PPS-150-1
2,4,5,6-テトラクロロ- <i>m</i> -キシレン	2,000 µg/mL、アセトン溶液	1 x 1 mL	IST-440-1

推奨メソッド 8082A PCB 標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
アロクロール 1016	100 µg/mL、イソオクタン溶液	1 x 1 mL	PP-282-1
アロクロール 1221			PP-292-1
アロクロール 1232			PP-302-1
アロクロール 1242			PP-312-1
アロクロール 1248			PP-342-1
アロクロール 1254			PP-352-1
アロクロール 1260			PP-362-1
アロクロール 1262			PP-372-1
アロクロール 1268			PP-382-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8082A	部品番号
標準液	PPM-8082-1

テクニカルノート

このメソッドはアロクロールまたは個別同族体としての PCB の測定に用いられます。19 種類の同族体をテストしただけですが、このメソッドは他の同族体にも適しています。個別同族体がテストされる場合のみ、デカクロロビフェニルは内部標準として使用されます。アロクロールの測定のために使用される内部標準はありません。

デカクロロビフェニルが、アロクロール測定のためのサロゲート標準として使用されます。テトラクロロ-*m*-キシレンが、個別同族体用のサロゲートとして使用されます。アロクロールは、多数の化合物で構成されたテクニカル混合物の例です。製造プロセスでのばらつきのために、混合物の抽出物質組成はロットごとに変動します。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8091

ニトロ芳香族および環状ケトン

メソッド 8091 はニトロ芳香族および環状ケトンの測定に用いられます。サンプルを抽出した後、GC/NPD および GC/ECD で定量します。

推奨メソッド 8091 複合物質原液 IX

説明	成分	総容量	部品番号
6 成分、 40 µg/mL、イソオクタン溶液	1,4-ジニトロベンゼン 2,4-ジニトロトルエン 2,6-ジニトロトルエン 1,4-ナフトキノン ニトロベンゼン ペンタクロロニトロベンゼン	1 x 1 mL	NAIM-809B-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8091 サロゲート標準

説明	標準	総容量	部品番号
1 標準、 1,000 µg/mL、アセトン溶液	1-クロロ-3-ニトロベンゼン	1 x 1 mL	IST-630-1

推奨メソッド 8091 内部標準

説明	標準	総容量	部品番号
1 標準、 1,000 µg/mL、アセトン溶液	ヘキサクロロベンゼン	1 x 1 mL	EPA-1125

アジレントへのご注文

ご要望の製品は、ホームページ www.agilent.com でいつでも検索できます。
リスト内に品目がない場合は、カスタム見積りをご依頼ください。

アジレントの製品およびご注文について情報が必要な場合は、経験豊富なカスタマーサービス担当者にお問い合わせください。

EPA メソッド 8095

爆発物

メソッド 8095 は、抽出後にキャピラリ GC/ECD を使用した、爆発物の測定に用いられます。

推奨メソッド 8095 標準液 A

説明	成分		総容量	部品番号
10 成分、 1 µg/mL、 アセトニトリル溶液	1,3-ジニトロベンゼン	HMX	1 x 1 mL	NAIM-8095A-1
	2,6-ジニトロトルエン	RDX		
	2,4-ジニトロトルエン	テトリル		
	4-アミノ-2,6-ジニトロトルエン	1,3,5-トリニトロベンゼン		
	2-アミノ-4,6-ジニトロトルエン	2,4,6-トリニトロトルエン		

推奨メソッド 8095 標準液 B

説明	成分および濃度		総容量	部品番号
6 成分、 アセトニトリル溶液	ニトロベンゼン	5 µg/mL	1 x 1 mL	NAIM-8095B-1
	ニトログリセリン	5 µg/mL		
	3-ニトロトルエン	5 µg/mL		
	2-ニトロトルエン	5 µg/mL		
	4-ニトロトルエン	5 µg/mL		
	PETN	5 µg/mL		

推奨メソッド 8095 サロゲート標準

説明	標準液	総容量	部品番号
2 成分、 250 µg/mL、アセトニトリル溶液	3,4-ジニトロトルエン	1 x 1 mL	IST-701-1
	2-メチル-4-ニトロアニリン	1 x 1 mL	IST-702-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8095	部品番号
標準液	NAIM-8095A-1 NAIM-8095B-1
サロゲート標準	IST-701-1 IST-702-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8100

多環芳香族炭化水素

メソッド 8100 は、抽出後に GC/FID を使用した、多環芳香族炭化水素の測定に用いられます。
パッキンカラムとキャピラリーカラムのいずれも使用できます。

推奨メソッド 8100 PAH 混合物 IX

説明	成分および濃度				総容量	部品番号
16 成分、 塩化メチレン溶液	アセナフテン	1,000 µg/mL	クリセン	100 µg/mL	1 x 1 mL	PM-810-1
	アセナフチレン	1,000 µg/mL	ジベンズ[a,h]アントラセン	100 µg/mL		
	アントラセン	1,000 µg/mL	フルオランテン	100 µg/mL		
	ベンゾ[a]アントラセン	100 µg/mL	フルオレン	1,000 µg/mL		
	ベンゾ[b]フルオランテン	100 µg/mL	インデノ[1,2,3-cd]ピレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[k]フルオランテン	50 µg/mL	ナフタレン	1,000 µg/mL		
	ベンゾ[ghi]ペリレン	100 µg/mL	フェナントレン	1,000 µg/mL		
	ベンゾ[a]ピレン	100 µg/mL	ピレン	100 µg/mL		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

PAH QC 参照混合物 IX

説明	成分および濃度				総容量	部品番号
16 成分、 アセトニトリル溶液	アセナフテン	100 µg/mL	クリセン	10 µg/mL	1 x 1 mL	PM-613A-1
	アセナフチレン	100 µg/mL	ジベンズ[a,h]アントラセン	10 µg/mL		
	アントラセン	100 µg/mL	フルオランテン	10 µg/mL		
	ベンゾ[a]アントラセン	10 µg/mL	フルオレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[b]フルオランテン	10 µg/mL	インデノ[1,2,3-cd]ピレン	10 µg/mL		
	ベンゾ[k]フルオランテン	5 µg/mL	ナフタレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[ghi]ペリレン	10 µg/mL	フェナントレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[a]ピレン	10 µg/mL	ピレン	10 µg/mL		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

PAH 混合物

説明	成分		総容量	部品番号
8 成分、 1,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	ジベンズ[a,h]アクリジン	3-メチルコラントレン	1 x 1 mL	PM-811-1
	ジベンズ[a,j]アクリジン	ジベンゾ[a,e]ピレン		
	7H-ジベンゾ[c,g]カルバゾール	ジベンゾ[a,h]ピレン		
	ベンゾ[j]フルオランテン	ジベンゾ[a,i]ピレン		

推奨メソッド 8100 サロゲート標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
1-フルオロナフタレン	1,000 µg/mL、塩化メチレン溶液	1 x 1 mL	IST-180-1
2-フルオロピフェニル	2,000 µg/mL、塩化メチレン溶液	1 x 1 mL	ATS-140-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8100	部品番号
標準液	PM-810-1
サロゲート標準	IST-180-1 ATS-140-1

EPA メソッド 8121

塩素化炭化水素

メソッド 8121 は、抽出後にキャピラリカラム GC/ECD を使用した、塩素化炭化水素の測定に用いられます。

推奨メソッド 8121 塩素化炭化水素混合物

説明	成分および濃度	総容量	部品番号			
22 成分、 ヘキサン溶液	塩化ベンザル	100 µg/mL	ヘキサクロロベンゼン	10 µg/mL	1 x 1 mL	CHM-842A-1
	ベンゾトリクロリド	100 µg/mL	ヘキサクロロブタジエン	10 µg/mL		
	塩化ベンジル	100 µg/mL	ヘキサクロロシクロペンタジエン	10 µg/mL		
	a-BHC	100 µg/mL	ヘキサクロロエタン	10 µg/mL		
	b-BHC	100 µg/mL	ペンタクロロベンゼン	10 µg/mL		
	d-BHC	100 µg/mL	1,2,3,4-テトラクロロベンゼン	100 µg/mL		
	9-BHC (リンデン)	100 µg/mL	1,2,3,5-テトラクロロベンゼン	100 µg/mL		
	2-クロロナフタレン	2,000 µg/mL	1,2,4,5-テトラクロロベンゼン	100 µg/mL		
	1,2-ジクロロベンゼン	1,000 µg/mL	1,2,3-トリクロロベンゼン	100 µg/mL		
	1,3-ジクロロベンゼン	1,000 µg/mL	1,2,4-トリクロロベンゼン	100 µg/mL		
	1,4-ジクロロベンゼン	1,000 µg/mL	1,3,5-トリクロロベンゼン	100 µg/mL		

推奨メソッド 8121 サロゲート標準混合物

説明	成分および濃度	総容量	部品番号	
3 成分、 アセトン溶液	1,4-ジクロロナフタレン	10 µg/mL	1 x 1 mL	ISM-411-1
	2,3,4,5,6-ペンタクロロトルエン	1 µg/mL		
	a,2,6-トリクロロトルエン	1 µg/mL		

推奨メソッド 8121 内部標準

説明	成分	総容量	部品番号
1 成分、 50 µg/mL、アセトン溶液	1,3,5-トリプロモベンゼン	1 x 1 mL	IST-420-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8121	部品番号
標準液	CHM-842A-1
内部標準	IST-420-1
サロゲート標準	ISM-411-1

ヒントとツール

7,000 種類を超えるアジレントの標準物質はすべて、ISO 9001、ISO 17025、Guide 34 の下で製造されています。www.agilent.com/chem/standards で全製品をご覧いただけます。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にご確認ください。

EPA メソッド 8141B

有機リン系農薬

メソッド 8141B は、抽出を使用した、有機リン系農薬の測定に用いられます。
NPD、FPD、ELCD のいずれかを使用して GC で定量します。

推奨メソッド 8141B 有機リン系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
20 成分、 200 µg/mL、 ヘキササン/アセトン溶液	アジンホスメチル ホルスタール クロルピリホス クマホス デメトン (total) ダイアジノン ジクロルボス	ジスルホン エトプロブ フェンスルホチオン フェンチオン メルホス メチルパラチオン メビンホス	ナレド ホレート ロンネル スチロホス トクチオン トリクロロナート
		1 x 1 mL	SPM-824-1

推奨メソッド 8141B 有機リン系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
7 成分、 200 µg/mL、 ヘキササン/アセトン (1:1) 溶液	ジメトエート EPN マラチオン	モノクロトホス パラチオン	スルホテップ TEPP
		1 x 1 mL	SPM-834-1

推奨メソッド 8141B 有機リン系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
10 成分、 200 µg/mL、 ヘキササン/アセトン溶液	アジンホスエチル カルボフェノチオン クロルフェンピホス ジオキサチオン	エチオン ファミン レプトホス	ホスメット ホスファミドン テブホス
		1 x 1 mL	SPM-844A-1

推奨メソッド 8141B 有機リン系農薬混合物

説明	成分	総容量	部品番号
9 成分 200 µg/mL、 ヘキササン/アセトン溶液	アスボン クロルピリフオスメチル クロトキシホス	ジクロフェンチオン ジクロトホス フェニトロチオン	ホノホス チオナジン トリクロルホン
		1 x 1 mL	SPM-854-1

EPA メソッド 8141B キット

説明	標準液	部品番号
9 個のアンブル、 各標準につき 1 x 1 mL	農業混合物	(SPM-824-1)
	農業混合物	(SPM-834-1)
	農業混合物	(SPM-844A-1)
	農業混合物	(SPM-854-1)
	工業化学物質混合物	(SPM-864-1)
	トリアジン系除草剤混合物	(SPM-874-1)
	カーバメート混合物	(SPM-884-1)
	サロゲート標準混合物	(ISM-570-1)
	内部標準	(PPS-350-1)
		SPK-8141B

テクニカルノート: 有機リン系農薬標準

アジレントの製品番号 SPM-824 の有機リン系農薬のいくつかは溶液中で不安定になります。アジレントではこの標準液を毎月調製することで、各標準液の認証値の精度を確実なものとしています。標準液には 3 か月間の有効期限を定めています。これらの標準液は受領後できるだけ早く使用することを強く推奨します。

EPA メソッド 8150B、8151A

塩素系除草剤

メソッド 8150B および 8151 は、抽出後に誘導体化を使用した、塩素系除草剤の測定に用いられます。GC/ECD を使用して定量します。メソッド 8150B は現在、SW-846 (Update III で有効) から削除されています。

推奨メソッド 8150B 塩素系除草剤混合物

説明	成分および濃度	総容量	混合物	部品番号
10 成分、 メタノール溶液	2,4-D	100 µg/mL	酸性除草剤	HBM-8150A-1
	ダラボン	250 µg/mL		
	2,4-DB	100 µg/mL	メチル化物除草剤	HBM-8150M-1
	ジカンバ	10 µg/mL		
	ジクロロプロップ	100 µg/mL		
	ジノセブ	50 µg/mL		
	MCPA	10,000 µg/mL		
	MCPD	10,000 µg/mL		
	シルベックス (2,4,5-TP)	10 µg/mL		
2,4,5-T	10 µg/mL			

推奨メソッド 8151A 塩素系除草剤混合物

説明	成分	総容量	混合物	部品番号
18 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	アンフルオルフェン	ジクロロプロップ	酸性除草剤	HBM-8151A-1
	ベンタゾン	ジノセブ		
	クロランベン	MCPA (10,000 µg/mL)	メチル化物除草剤	HBM-8151M-1
	2,4-D	MCPD (10,000 µg/mL)		
	ダラボン	4-ニトロフェノール		
	2,4-DB	ペンタクロロフェノール		
	DCPA	ピクロラム		
	ジカンバ	シルベックス (2,4,5-TP)		
	3,5-ジクロロ安息香酸	2,4,5-T		

クロロフェノキシ除草剤混合物 (HER)

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、5 µg/mL、 アセトニトリル溶液	2,4-D シルベックス (2,4,5-TP)	1 x 1 mL	EPA-2015N-1

推奨標準物質

メソッド 8150B	部品番号
標準液	HBM-8150A-1
内部標準	PPS-171-1 PPS-173-1
サロゲート標準	PPS-165-1 PPS-164X-1
メソッド 8151A	部品番号
標準液	HBM-8151A-1
内部標準	PPS-171-1
サロゲート標準	PPS-165-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

塩素系除草剤混合物^{IX}

説明	成分	総容量	混合物	部品番号
3 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	2,4-D	1 x 1 mL	酸性除草剤	HBM-815A-1
	シルベックス (2,4,5-TP) 2,4,5-T		メチル化物除草剤	HBM-815M-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

メチル化除草剤混合物

説明	成分	総容量	部品番号
8 成分、 20 µg/mL、 ヘキサン溶液	2,4-D メチルエステル ダラボンメチルエステル 2,4-DB メチルエステル ジカンバメチルエステル	ジクロロプロップメチルエステル ジノセブメチルエーテル シルベックスメチルエステル (2,4,5-TP) 2,4,5-T メチルエステル	1 x 1 mL HBM-8152M-1

塩素系除草剤混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
10 成分、 200 µg/mL、 メタノール溶液	2,4-D ダラボン 2,4-DB ジカンバ ジクロロプロップ	ジノセブ MCPA MCPP シルベックス (2,4,5-TP) 2,4,5-T	1 x 1 mL HBM-8153A-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

シュータ - 希釈なしで注入可能なスパイク標準

希釈不要

シュータは、EPA メソッドで指定された作業濃度ですぐに注入できるスパイク溶液です。

ボトルを開けてサンプルをスパイクするだけです。

作業レベル溶液がアンプルではなく便利なボトルにパッケージ化されているため、EPA プロトコルに従って作業標準を保管し安定性を確認できます。特定のプロトコルについては、お客様が使用する EPA メソッドを参照してください。

内部およびサロゲート標準液

標準	濃度	総容量	部品番号
4,4'-ジプロモオクタフルオロビフェニル	250 µg/mL、アセトン溶液	1 x 1 mL	PPS-171-1
2,4-ジクロロフェニル酢酸 (DCAA)	100 µg/mL、アセトン溶液	1 x 1 mL	PPS-165-1
DCAA メチルエステル	100 µg/mL、アセトン溶液	1 x 1 mL	PPS-166-1

推奨メソッド 8150B 除草剤サロゲート標準スパイク溶液

説明	標準	総容量	部品番号
1 標準、2 µg/mL、メタノール溶液	2,4-ジクロロフェニル酢酸 (DCAA)	1 x 25 mL	PPS-164X

推奨メソッド 8150B 除草剤内部標準スパイク溶液

説明	標準	総容量	部品番号
1 標準、1 µg/mL、メタノール溶液	4,4'-ジプロモオクタフルオロビフェニル (DBOB)	1 x 1 mL	PPS-173-1

EPA メソッド 8240B

揮発性ハロカーボン

メソッド 8240B は、さまざまな固形廃棄物マトリックスに含まれる揮発性有機化合物の測定のための GC/MS メソッドです。メソッド 8240B は現在、SW-846 (Update III で有効) から削除されています。

推奨メソッド 8240B 揮発性混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
37 成分、 200 µg/mL、 メタノール溶液	アセトン	1,4-ジクロロベンゼン	4-メチル-2-ペンタノン (MIBK)
	ベンゼン	1,1-ジクロロエタン	塩化メチレン
	ブロモジクロロメタン	1,2-ジクロロエタン	スチレン
	ブromoホルム	1,1-ジクロロエテン	1,1,2,2-テトラクロロエタン
	2-ブタノン (MEK)	trans-1,2-ジクロロエテン	テトラクロロエテン
	二硫化炭素	1,2-ジクロロプロパン	トルエン
	四塩化炭素	cis-1,3-ジクロロプロパン	1,1,1-トリクロロエタン
	クロロベンゼン	トランス-1,3-ジクロロプロパン	1,1,2-トリクロロエタン
	クロロホルム	エタノール	トリクロロエテン
	ジブロモクロロメタン	エチルベンゼン	o-キシレン
	trans-1,4-ジクロロ-2-ブテン	2-ヘキサノン	m-キシレン
	1,2-ジクロロベンゼン	ヨードメタン	p-キシレン
	1,3-ジクロロベンゼン		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8240B 揮発性混合物

説明	成分	総容量	部品番号
29 成分、 200 µg/mL、 メタノール溶液	アセトニトリル	1,3-ジクロロ-2-プロパノール	ペンタクロロエタン
	アリルアルコール	1,2,3,4-ジエポキシブタン	2-ピコリン
	塩化アリル	1,4-ジオキサン	プロパルギルアルコール
	塩化ベンジル	エピクロロヒドリン	β-プロピオラクトン
	ビス(2-クロロエチル)スルフィド	メタクリル酸エチル	プロピオニトリル
	2-クロロエタノール	2-ヒドロキシプロパンニトリル	n-プロピルアミン
	3-クロロプロパンニトリル	イソブチルアルコール	ピリジン
	1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン	マロニトリル	1,1,1,2-テトラクロロエタン
	1,2-ジブロモエタン	メタクリロニトリル	1,2,3-トリクロロプロパン
	ジブロモメタン	メタクリル酸メチル	

非ハロゲン系揮発性物質混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
3 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	アセトン 二硫化炭素 2-ヘキサノン	1 x 1 mL	NVM-8241-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨標準物質

EPA メソッド 8240B	部品番号
標準液	PMX-130-1 PMX-141A-1 DWM-584-1 HC-070-1 HC-491-1 NV-240B-1
内部標準	STM-270N-1
サロゲート標準	STM-260N-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

推奨メソッド 8240B VOC ガス混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL
6 成分、 メタノール溶液	ブロモメタン クロロエタン	クロロメタン ジクロロジフルオロメタン	トリクロロフルオロメタン 塩化ビニル	1 x 1 mL DWM-584-1 DWM-544-1

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8240B サロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号 2,500 µg/mL	部品番号 1,000 µg/mL
3 成分、メタノール溶液	4-ブロモフルオロベンゼン	1,2-ジクロロエタン-d ₄	トルエン-d ₈	1 x 1 mL STM-262-1 STM-260N-1

推奨メソッド 8240B 内部標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号 2,500 µg/mL	部品番号 1,000 µg/mL
3 成分、メタノール溶液	ブロモクロロメタン	1,4-ジフルオロベンゼン	クロロベンゼン-d ₅	1 x 1 mL STM-272-1 STM-270N-1

揮発性キャリブレーション確認化合物混合物

説明	成分	総容量	部品番号	
6 成分、 2,000 µg/mL、メタノール溶液	クロロホルム 1,1-ジクロロエテン	1,2-ジクロロプロパン エチルベンゼン	トルエン 塩化ビニル	1 x 1 mL CLP-110-1

推奨メソッド 8240B 個別標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
2-クロロエチルビニルエーテル	100 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	HC-070-1
クロロプレン (キシレンなし)	100 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	HC-491-1
酢酸ビニル	100 µg/mL、アセトニトリル溶液	1 x 1 mL	NV-240B-1

揮発性物質システム性能確認用混合物

説明	成分	総容量	部品番号	
5 成分、 2,000 µg/mL、メタノール溶液	ブロモホルム クロロベンゼン	クロロメタン、1,1-ジクロロエタン	1,1,2,2-テトラクロロエタン	1 x 1 mL CLP-120-1

揮発性物質マトリックススパイク溶液

説明	成分	総容量	部品番号 2,500 µg/mL	部品番号 1,000 µg/mL
5 成分、メタノール溶液	ベンゼン クロロベンゼン	1,1-ジクロロエテン トルエン	トリクロロエテン	1 x 1 mL CLP-102-1 CLP-100N-1

揮発性 GC/MS キャリブレーション標準 (BFB)

標準	総容量	部品番号 25 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL	部品番号 2,500 µg/mL
4-ブロモフルオロベンゼン (BFB)、メタノール溶液	1 x 1 mL	STS-111-1	STS-110N-1	STS-112-1

テクニカルノート

2-クロロエチルビニルエーテル自体は溶液中で安定していますが、他のハロカーボンが存在する状態では分解します。このため、アジレントではこの成分を単一化合物溶液としてパッケージ化しています。2-クロロエチルビニルエーテルと他のハロカーボンが混合して含まれる作業標準を調製する場合、この成分の安定性を確実にモニタリングしてください。溶液中では、酢酸ビニルはメタノールと急速に反応します。この問題を回避するために、アジレントは酢酸ビニルをアセトニトリルで調製しています。この標準をメタノールで希釈して作業標準液を調製する場合は、作業標準液をすばやく使用してください。

EPA メソッド 8260B

揮発性有機化合物

メソッド 8260B は、パージ & トラップまたは直接注入を使用した、揮発性有機物質のためのキャピラリカラム GC/MS メソッドです。

推奨メソッド 8260B VOC 混合物

説明	成分	総容量	部品番号 200 µg/mL	部品番号 2,000 µg/mL		
60 成分、 メタノール溶液	ベンゼン プロモベンゼン ブromクロロメタン ブromジクロロメタン ブromホルム ブromエタン <i>n</i> -ブチルベンゼン <i>sec</i> -ブチルベンゼン <i>tert</i> -ブチルベンゼン 四塩化炭素 クロロベンゼン クロロエタン クロロホルム クロロメタン 2-クロロトルエン 4-クロロトルエン ジブromクロロメタン 1,2-ジブromモ-3-クロロブromバン 1,2-ジブromエタン ジブromメタン	1,2-ジクロロベンゼン 1,3-ジクロロベンゼン 1,4-ジクロロベンゼン ジクロロジフルオロメタン 1,1-ジクロロエタン 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエテン <i>cis</i> -1,2-ジクロロエテン <i>trans</i> -1,2-ジクロロエテン 1,2-ジクロロブromバン 1,3-ジクロロブromバン 2,2-ジクロロブromバン 1,1-ジクロロブromベン <i>cis</i> -1,3-ジクロロブromベン トランス-1,3-ジクロロブromベン エチルベンゼン ヘキサクロブromタジエン イソブromビルベンゼン 4-イソブromビルトルエン 塩化メチレン	ナフタレン <i>n</i> -ブromビルベンゼン スチレン 1,1,1,2-テトラクロロエタン 1,1,2,2-テトラクロロエタン テトラクロロエテン トルエン 1,2,3-トリクロロベンゼン 1,2,4-トリクロロベンゼン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエテン トリクロロフルオロメタン 1,2,3-トリクロロブromバン 1,2,4-トリメチルベンゼン 1,3,5-トリメチルベンゼン 塩化ビニル <i>o</i> -キシレン <i>m</i> -キシレン <i>p</i> -キシレン	1 x 1 mL	DWM-580-1	DWM-588-1

推奨メソッド 8260B サロゲート標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
4 成分、 2,500 µg/mL、 メタノール溶液	4-ブromフルオロベンゼン ジブromフルオロメタン 1,2-ジクロロエタン- <i>d</i> ₄ トルエン- <i>d</i> ₈	1 x 1 mL	STM-530-1

推奨メソッド 8260B 内部標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
3 成分、 2,500 µg/mL、 メタノール溶液	クロロベンゼン- <i>d</i> ₅ 1,4-ジクロロベンゼン- <i>d</i> ₄ フルオロベンゼン	1 x 1 mL	STM-520-1



DWM-580-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8260B キット

説明	標準液	部品番号
12 個のアンプル、 各標準につき 1 x 1 mL	VOC 混合物	(DWM-588-1)
	揮発性物質混合物	(PMX-144-1)
	揮発性物質混合物	(PMX-145-1)
	揮発性物質混合物	(PMX-146-1)
	揮発性物質混合物	(NVM-826-1)
	アクロレイン/アクリロニトリル 混合物	(AMN-623-1)
	2-クロロエチルビニルエーテル	(HC-070-1)
	クロロブレン	(HC-491-1)
	抱水クロラール	(EPA-1244)
	酢酸ビニル	(NV-240B)
	サロゲート標準混合物	(STM-530-1)
	内部標準	(STM-520-1)

推奨標準物質

EPA メソッド 8236B	部品番号
標準液	DWM-588-1
	PMX-144-1
	PMX-145-1
	PMX-146-1
	NVM-826-1
	AMN-623-1
	HC-070-1
	HC-491-1
	NV-240B-1
	EPA-1244-1
内部標準	STM-520-1
サロゲート標準	STM-530-1

テクニカルノート

2-クロロエチルビニルエーテル自体は溶液中で安定していますが、他のハロカーボンが存在する状態では分解します。このため、アジレントではこの成分を単一化合物溶液としてパッケージ化しています。2-クロロエチルビニルエーテルと他のハロカーボンが混合して含まれる作業標準を調製する場合、この成分の安定性を確実にモニタリングしてください。

溶液中では、酢酸ビニルはメタノールと急速に反応します。この問題を回避するために、アジレントは酢酸ビニルをアセトニトリルで調製しています。この標準液をメタノールで希釈して作業標準液を調製する場合は、作業標準液をすばやく使用してください。

アクロレインは、時間の経過にともなって重合することが知られています。アジレントではアクロレインを含む標準液を毎月調製することで、各標準液の認証値の精度を確実なものとしています。標準液には 3 か月間の有効期限を定めています。これらの標準液は受領後できるだけ早く使用することを強く推奨します。

EPA メソッド 8270D

半揮発性有機化合物および付録 IX 半揮発性物質

メソッド 8270D は、キャピラリカラムを使用した、半揮発性有機物質のためのキャピラリカラム GC/MS メソッドです。

メソッド 8270D による 付録 IX 化合物用の推奨キャリブレーション標準キット IX

説明	標準液	部品番号	
15 個のアンプル、 各標準液につき 1 x 1 mL	エーテルおよびフタレート混合物 (US-110-1) 塩素化炭化水素混合物 (US-111-1) ニトロサミン混合物 (US-113N-1) 塩基性/中性物質混合物 3 (US-114-1) 塩基性/中性物質混合物 4 (US-115-1) 有害物質混合物 2 (US-104N-1) PAH 混合物 1 (US-106N-1) PAH 混合物 2 (US-116N-1)	フェノール混合物 1 (US-107N-1) フェノール混合物 2 (US-117N-1) ピリジン混合物 (US-120AN-1) 有機塩素系農薬混合物 (US-112B-1) 有機リン系農薬混合物 (US-119-1) 農薬混合物 (US-118-1) 内部標準混合物 (US-108N-1)	US-121K

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨完全メソッド 8270D 標準キット IX

説明	標準液	部品番号
17 個のアンプル、メソッド 8270D 用キャリブレーション標準キット (US-121K) およびここに記載されている各標準液につき 1 x 1 mL	塩基性/中性サロゲート混合物 (ISM-280N-1) 酸性サロゲート混合物 (ISM-290N-1)	SVK-8270

推奨標準物質

EPA メソッド 8270D	部品番号
標準液	US-121K
内部標準	US-108N-1
サロゲート標準	ISM-280N-1 ISM-290N-1 ISM-333X

ヒントとツール

7,000 種類を超えるアジレントの標準物質はすべて、ISO 9001、ISO 17025、Guide 34 の下で製造されています。
www.agilent.com/chem/standards で全製品をご覧ください。

便利な OMNIPrep 混合物

OMNIPrep 半揮発性物質混合物 1 ^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号	
64 成分、 1,000 µg/mL、 塩化メチレン/ベンゼン (3:1) 溶液	アセナフテン アセナフチレン アントラセン アゾベンゼン ベンゾ[a]アントラセン ベンゾ[b]フルオランテン ベンゾ[k]フルオランテン ベンゾ[ghi]ペリレン ベンゾ[a]ピレン ビス(2-クロロエトキシ)メタン ビス(2-クロロエチル)エーテル フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) ビス(2-クロロイソプロピル)エーテル 4-プロモフェニルフェニルエーテル フタル酸ベンジルブチル カルバゾール 4-クロロアニリン 4-クロロ-3-メチルフェノール 2-クロロナフタレン 2-クロロフェノール 4-クロロフェニルフェニルエーテル	クリセン ジベンズ[a,h]アントラセン ジベンゾフラン フタル酸ジ-n-ブチル 1,2-ジクロロベンゼン 1,3-ジクロロベンゼン 1,4-ジクロロベンゼン 2,4-ジクロロフェノール フタル酸ジエチル 2,4-ジメチルフェノール フタル酸ジメチル 2,4-ジニトロフェノール 2,4-ジニトロトルエン 2,6-ジニトロトルエン フタル酸ジ-n-オクチル フルオランテン フルオレン ヘキサクロロベンゼン ヘキサクロロプタジエン ヘキサクロロシクロペンタジエン ヘキサクロロエタン	インデノ[1,2,3-cd]ピレン イソホロン 2-メチル-4,6-ジニトロフェノール 2-メチルナフタレン o-クレゾール p-クレゾール ナフタレン 2-ニトロアニリン 3-ニトロアニリン 4-ニトロアニリン ニトロベンゼン 2-ニトロフェノール 4-ニトロフェノール N-ニトロソジメチルアミン N-ニトロソジ-n-プロピルアミン ペンタクロロフェノール フェナントレン フェノール ピレン 1,2,4-トリクロロベンゼン 2,4,5-トリクロロフェノール 2,4,6-トリクロロフェノール	1 x 1 mL SVM-8270-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

OMNIPrep 半揮発性物質混合物 2 ^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号	
35 成分、 1,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	アセトフェノン 2-アセチルアミノフルオレン 4-アミノビフェニル アニリン ベンジルアルコール 2,6-ジクロロフェノール p-ジメチルアミノアゾベンゼン 7,12-ジメチルベンゾ[a]アントラセン m-ジニトロベンゼン ジノセブ (DNBP) ジフェニルアミン メタンスルホン酸エチル ヘキサクロロプロペン イソサフロール 3-メチルコラントレン メタンスルホン酸メチル m-クレゾール 1-ナフチルアミン	2-ナフチルアミン N-ニトロソジ-n-ブチルアミン N-ニトロソジエチルアミン N-ニトロソメチルエチルアミン N-ニトロソホルホルリン N-ニトロソピペリジン N-ニトロソピロリジン 5-ニトロ-o-トルイジン ペンタクロロベンゼン ペンタクロロエタン ペンタクロロニトロベンゼン フェナセチン サフロール 1,2,4,5-テトラクロロベンゼン 2,3,4,6-テトラクロロフェノール o-トルイジン 1,3,5-トリニトロベンゼン	1 x 1 mL	SVM-8271-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。



SVM-8270-1

EPA メソッド 8270D 用キャリブレーション混合物

推奨メソッド 8270D 有害物質混合物 2^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
8 成分、 2,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	アニリン ベンジルアルコール 4-クロロアニリン	ジベンゾフラン 2-メチルナフタレン 2-ニトロアニリン	3-ニトロアニリン 4-ニトロアニリン

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8270D PAH 混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
16 成分、 2,000 µg/mL、 塩化メチレン/ベンゼン (1:1) 溶液	アセナフテン アセナフチレン アントラセン ベンゾ[a]アントラセン ベンゾ[b]フルオランテン ベンゾ[k]フルオランテン	ベンゾ[ghi]ペリレン ベンゾ[a]ピレン クリセレン ジベンズ[a,h]アントラセン フルオランテン	フルオレン インデノ[1,2,3-cd]ピレン ナフタレン フェナントレン ピレン

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8270D フェノール混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
11 成分、 2,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	4-クロロ-3-メチルフェノール 2-クロロフェノール 2,4-ジクロロフェノール 2,4-ジメチルフェノール	2,4-ジニトロフェノール 2-メチル-4,6-ジニトロフェノール 2-ニ トロフェノール 4-ニトロフェノール	ペンタクロロフェノール フェノール 2,4,6-トリクロロフェノール

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8270D エーテルおよびフタレート混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
11 成分、 2,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	ビス(2-クロロエトキシ)メタン ビス(2-クロロエチル)エーテル フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) ビス(2-クロロイソプロピル)エーテル	4-ブromoフェニルフェニルエーテル フタル酸ブチルベンジル 4-クロロフェニルフェニルエーテル フタル酸ジエチル	フタル酸ジメチル フタル酸ジ-n-ブチル フタル酸ジ-n-オクチル

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8270D 塩素化炭化水素混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号
13 成分、 2,000 µg/mL、 塩化メチレン溶液	2-クロロナフタレン 1,2-ジクロロベンゼン 1,3-ジクロロベンゼン 1,4-ジクロロベンゼン ヘキサクロロベンゼン	ヘキサクロロブタジエン ヘキサクロロシクロペンタジエン ヘキサクロロエタン ヘキサクロロプロパン	ペンタクロロベンゼン ペンタクロロエタン 1,2,4,5-テトラクロロベンゼン 1,2,4-トリクロロベンゼン

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨メソッド 8270D 有機塩素系農薬混合物^{IX}

説明	成分	総容量	部品番号	部品番号	部品番号
			2,000 µg/mL アセトン溶液	2,000 µg/mL ヘキサノール (1:1) 溶液	
17 成分	アルドリ a-BHC b-BHC d-BHC g-BHC 4,4'-DDD	4,4'-DDE 4,4'-DDT デルドリン エンドスルフアン I エンドスルフアン II 硫酸エンドスルフアン	エンドリン エンドリンアルデヒド ヘプタクロル ヘプタクロルエポキシド (B) メトキシクロル	1 x 1 mL	US-112B-1 US-112A-1

^{IX} 付録 IX の化合物を含んでいます。

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8280B および 8290A

ポリ塩化ジベンゾ-*p*-ダイオキシン (PCDD) とポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF)

EPA メソッド 8280B および 8290A は高分離能 GC メソッドです。メソッド 8280B では検出用に低分解能質量分析を使用し (HRGC/LRMS)、一方、8290A では目的の化合物の定量用に高分解能質量分析 (HRGC/HRMS) を使用します。

メソッド 8280B および 8290A 塩化ジベンゾ-*p*-ダイオキシン混合物

説明	成分	総容量	部品番号
5 成分、 10 µg/mL、トルエン溶液	2,3,7,8-テトラクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン 1,2,3,7,8-ペンタクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン 1,2,3,4,7,8-ヘキサクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン	1,2,3,4,6,7,8-ヘプタクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン オクタクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン	1 x 1 mL RPE-065M-1

メソッド 8280B および 8290A 塩化ジベンゾフラン混合物

説明	成分	総容量	部品番号
5 成分、 10 µg/mL、トルエン溶液	2,3,7,8-テトラクロロジベンゾフラン 1,2,3,7,8-ペンタクロロジベンゾフラン 1,2,3,4,7,8-ヘキサクロロジベンゾフラン	1,2,3,4,6,7,8-ヘプタクロロジベンゾフラン オクタクロロジベンゾフラン	1 x 1 mL RPE-045M-1

塩化ジベンゾ-*p*-ダイオキシンおよびジベンゾフラン標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
2,3,7,8-テトラクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン *	50 µg/mL、トルエン溶液	1 x 1 mL	RPE-029S-1
1,2,3,7,8-ペンタクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン			RPE-056S-1
1,2,3,4,7,8-ヘキサクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン			RPE-058S-1
1,2,3,4,6,7,8-ヘプタクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン			RPE-063S-1
オクタクロロジベンゾ- <i>p</i> -ダイオキシン			RPE-017S-1
2,3,7,8-テトラクロロジベンゾフラン			RPE-037S-1
1,2,3,7,8-ペンタクロロジベンゾフラン			RPE-042S-1
1,2,3,4,7,8-ヘキサクロロジベンゾフラン			RPE-043S-1
1,2,3,4,6,7,8-ヘプタクロロジベンゾフラン			RPE-044S-1
オクタクロロジベンゾフラン			RPE-019S-1

* 2,3,7,8-テトラクロロジベンゾ-*p*-dダイオキシン溶液 (RPE-029S) は、10 µg/mL 濃度のトルエン溶液で提供しています。

EPA メソッド 8310

多環芳香族炭化水素

メソッド 8310 は、HPLC による、多環芳香族炭化水素の測定に用いられます。

推奨メソッド 8310 PAH 混合物 IX

説明	成分および濃度				総容量	部品番号
16 成分、 アセトニトリル/メタノール (9:1) 溶液	アセナフテン	1,000 µg/mL	クリセソ	50 µg/mL	1 x 1 mL	PM-831A-1
	アセナフチレン	500 µg/mL	ジベンズ[a,h]アントラセン	200 µg/mL		
	アントラセン	20 µg/mL	フルオランテン	50 µg/mL		
	ベンゾ[a]アントラセン	50 µg/mL	フルオレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[b]フルオランテン	20 µg/mL	インデノ[1,2,3-cd]ピレン	50 µg/mL		
	ベンゾ[k]フルオランテン	20 µg/mL	ナフタレン	500 µg/mL		
	ベンゾ[ghi]ペリレン	80 µg/mL	フェナントレン	40 µg/mL		
	ベンゾ[a]ピレン	50 µg/mL	ピレン	100 µg/mL		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

PAH QC 参照混合物 IX

説明	成分および濃度				総容量	部品番号
16 成分、 アセトニトリル溶液	アセナフテン	100 µg/mL	クリセソ	10 µg/mL	1 x 1 mL	PM-613A-1
	アセナフチレン	100 µg/mL	ジベンズ[a,h]アントラセン	10 µg/mL		
	アントラセン	100 µg/mL	フルオランテン	10 µg/mL		
	ベンゾ[a]アントラセン	10 µg/mL	フルオレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[b]フルオランテン	10 µg/mL	インデノ[1,2,3-cd]ピレン	10 µg/mL		
	ベンゾ[k]フルオランテン	5 µg/mL	ナフタレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[ghi]ペリレン	10 µg/mL	フェナントレン	100 µg/mL		
	ベンゾ[a]ピレン	10 µg/mL	ピレン	10 µg/mL		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

メソッド 8310 PAH 混合物 IX

説明	成分	総容量	部品番号
16 成分、 500 µg/mL、 アセトニトリル/アセトン/トルエン (6:3:1) 溶液	アセナフテン	1 x 1 mL	PM-831-1
	アセナフチレン		
	アントラセン		
	ベンゾ[a]アントラセン		
	ベンゾ[b]フルオランテン		
	ベンゾ[k]フルオランテン		
	ベンゾ[ghi]ペリレン		
	ベンゾ[a]ピレン		

IX 付録 IX の化合物を含んでいます。

推奨標準物質

EPA メソッド 8310	部品番号
標準液	PM-831A-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8315A

カルボニル化合物

メソッド 8315A は、誘導体化後に HPLC を使用した、遊離カルボニル化合物の測定に用いられます。

推奨メソッド 8315A カルボニル化合物混合物

説明	成分			総容量	部品番号
20 成分、 100 µg/mL、 アセトニトリル溶液	アセトアルデヒド アセトン アクロレイン ベンズアルデヒド ブタナール (ブチルアルデヒド) クロトンアルデヒド シクロヘキサノン	デカナール 2,5-ジメチルベンズアルデヒド ホルムアルデヒド ヘプタナール ヘキサナール (ヘキサアルデヒド) イソバレルアルデヒド ノナナール	オクタナール ペンタナール (バレルアルデヒド) プロパナール (プロピオンアル デヒド) o-トルアルデヒド m-トルアルデヒド p-トルアルデヒド	1 x 1 mL	ALD-8315-1

メソッド 8315A 誘導体化カルボニル化合物混合物

説明	成分			総容量	部品番号
20 成分、 100 µg/mL、 アセトニトリル溶液	アセトアルデヒド-DNPH アセトン-DNPH アクロレイン-DNPH ベンズアルデヒド-DNPH ブタナール-DNPH クロトンアルデヒド-DNPH シクロヘキサノン-DNPH	デカナール-DNPH 2,5-ジメチルベンズアルデヒド-DNPH ホルムアルデヒド-DNPH ヘプタナール-DNPH ヘキサナール-DNPH イソバレルアルデヒド-DNPH ノナナール-DNPH	オクタナール-DNPH ペンタナール-DNPH プロパナール-DNPH m-トルアルデヒド-DNPH o-トルアルデヒド-DNPH p-トルアルデヒド-DNPH	1 x 1 mL	ALD-8315D-1

アルデヒド混合物

説明	成分		総容量	部品番号
2 成分、1,000 µg/mL、水溶液	アセトアルデヒド	ホルムアルデヒド	1 x 1 mL	ALD-100-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8315A	部品番号
標準液	ALD-8315-1

EPA メソッド 8318A

N-メチルカーバメート

メソッド 8318 は、HPLC による N-メチルカーバメートの測定に用いられます。

推奨メソッド 8318A カーバメート混合物

説明	成分		総容量	部品番号
10 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	アルジカルブ アルジカルブスルホン カルバリル カルボフラン ジオキサカルブ	3-ヒドロキシカルボフラン メチオカルブ メソミル プロメカルブ プロボスキル (Baygon)	1 x 1 mL	PPM-831-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8318A	部品番号
標準液	PPM-831-1 PPM-831A-1

推奨メソッド 8318A カーバメート混合物

説明	成分		総容量	部品番号
6 成分、 100 µg/mL、 メタノール溶液	ベンジオカルブ ホルメタナート塩酸塩 メトルカルブ	メキサカルベート オキサミル チオジカルブ	1 x 1 mL	PPM-831A-1

EPA メソッド 8330A

ニトロ芳香族およびニトラミン (爆発物)

メソッド 8330A は、HPLC による爆発物の測定に用いられます。

推奨メソッド 8330A 中間生成物原液 1

説明	成分	総容量	部品番号
7 成分、 1,000 µg/mL、 アセトニトリル溶液	HMX 1,3-ジニトロベンゼン 2,4-ジニトロトルエン	ニトロベンゼン RDX 1,3,5-トリニトロベンゼン 2,4,6-トリニトロトルエン (TNT)	1 x 1 mL NAIM-833A-1

推奨メソッド 8330A 中間生成物原液 2

説明	成分	総容量	部品番号
7 成分、 1,000 µg/mL、 アセトニトリル溶液	2-アミノ-4,6-ジニトロトルエン 4-アミノ-2,6-ジニトロトルエン 2,6-ジニトロトルエン	2-ニトロトルエン 3-ニトロトルエン	4-ニトロトルエン テトリル 1 x 1 mL NAIM-833B-1

メソッド 8330A 用内部標準およびサロゲート標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
3,4-ジニトロトルエン	1,000 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	IST-590-1
1,2-ジニトロベンゼン	1,000 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	IST-600-1

混合原液

説明	成分	総容量	部品番号
12 成分、 1,000 µg/mL、 アセトニトリル溶液	1,3-ジニトロベンゼン 2,4-ジニトロトルエン 2,6-ジニトロトルエン HMX	ニトロベンゼン 2-ニトロトルエン 3-ニトロトルエン 4-ニトロトルエン RDX テトリル 1,3,5-トリニトロベンゼン 2,4,6-トリニトロトルエン (TNT)	1 x 1 mL NAIM-833E-1

メソッド 8330A 用個別爆発物標準

標準液	濃度	総容量	部品番号
1,3-ジニトロベンゼン	100 µg/mL、メタノール溶液	1 x 1 mL	NAI-140-1
2,4-ジニトロトルエン			NAI-100-1
2,6-ジニトロトルエン			NAI-110-1
ニトロベンゼン			NAI-130-1
1,3,5-トリニトロベンゼン			NAI-170-1
4-アミノ-2,6-ジニトロトルエン	1,000 µg/mL、アセトニトリル溶液	1 x 1 mL	EPA-1193-1
2-アミノ-4,6-ジニトロトルエン			EPA-1192-1
HMX			EPA-1221-1
2-ニトロトルエン			EPA-1227-1
3-ニトロトルエン			EPA-1228-1
4-ニトロトルエン			EPA-1229-1
RDX			EPA-1233-1
テトリル			EPA-1237-1
2,4,6-トリニトロトルエン (TNT)			EPA-1243-1

推奨標準物質

EPA メソッド 8330A	部品番号
標準液	NAIM-833A-1 NAIM-833B-1

※カタログには日本未発売の製品も掲載しております。ご注文時にはご確認ください。

EPA メソッド 8332

ニトログリセリン

メソッド 8332 は、HPLC によるニトログリセリンの測定に用いられます。

ニトログリセリン標準

説明	成分	総容量	部品番号
1 成分、 10 µg/mL、アセトニトリル溶液	ニトログリセリン	1 x 1 mL	NAI-270-1

EPA メソッド 8410

半揮発性有機物質

メソッド 8410 は、GC/FTIR による半揮発性有機物質の測定に用いられます。メソッド 8270D を補完するために使用されます。

内部標準混合物

説明	成分	総容量	部品番号
2 成分、 2,000 µg/mL、塩化メチレン溶液	1-フルオロナフタレン <i>p</i> -テルフェニル- d_{14}	1 x 1 mL	ISM-430-1

EPA メソッド 8440

全回収可能な石油炭化水素

メソッド 8440 は、IR による全回収可能な石油炭化水素 (TRPH: Total recoverable petroleum hydrocarbons) の測定に用いられます。

メソッド 8440 キャリブレーションオイル

説明	成分	%、v/v	総容量	部品番号
3 成分	<i>n</i> -ヘキサデカン	37,50	1 x 1 mL	RGO-100-1
	イソオクタン	37,50		
	クロロベンゼン	25,00		

お客様第一のテクニカルサポート

ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーション、機器の修理、またはトラブルシューティングに関する質問にアジレントの技術者がお答えします。長年にわたるラボ経験を持つアジレントのテクニカルサポート担当者が、深い知識と経験にもとづいてお客様をサポートします。

本カタログに記載されている製品に関するご質問は、担当営業またはアジレントの販売店にお問い合わせいただくか、**ホームページ**をご覧ください。



Agilent CrossLab サービス

稼働時間を最大化する総合サポート

Agilent CrossLab サービスのエキスパートにお任せいただくことで、機器の性能を最高の状態でご使用いただくことができます。機器の移行、アプリケーションのコンサルティング、修理、点検サービスなどの業界最高のサービスも提供しています。

詳細については、アジレントにお問い合わせください。

www.agilent.com/crosslab/jp/

詳細情報

ホームページをご覧ください。

- 専門家によるテクニカルサポートについては、アジレント担当営業または販売店までお問い合わせください。
- お急ぎの場合は、電話でご購入および製品についてご相談いただけます。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本カタログには日本未発売の製品も掲載しております。
ご注文時にはご確認ください。

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、
医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに
変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2019
Printed in Japan, March 1, 2019
5994-0619JAJP

